

プログラム

13:00

開場

13:30

開会 あいさつ 三村 信男 茨城大学長

14:45

第1部 基調講演

「地域を元気にする農業を目指して」小松崎 将一 氏(茨城大学農学部教授)

「技術革新によるスマートアグリの実現」岡山 毅 氏(茨城大学農学部教授)
イノベーション

休憩

15:00

第2部 パネルディスカッション

●パネリスト

加藤 百合子 氏(株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役)

三浦 綾佳 氏(株式会社ドロップ代表取締役)

山田 晃太郎 氏(石岡市有機農家)

16:30

講師プロフィール



小松崎 将一 氏

茨城大学農学部教授

専門は農業環境工学・農作業学で、「農耕地の持続的利用にむけた耕地生態系の最適管理システム」について、その管理手法の開発と評価を行ない、確立された技術の農家への普及を行なっている。著書として「アグロエコロジーの魅力ー現代的な地域資源の高度利用」など多数。日本農作業学会長、茨城県有機農業推進会議委員長、茨城県農林水産部日本型直接支払制度推進委員会委員、茨城大学農学部附属国際フィールド農学センター長。



加藤 百合子 氏

株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役

東京大学農学部で農業システムの研究に携わる。英国Cranfield University, Precision Farmingの分野で修士号を取得。NASAのプロジェクトに参画し、帰国後はキャノン(株)に入社。その後、結婚を機に退社し静岡に移住。産業用機械の研究開発に従事した後、2009年にエムスクエア・ラボを創業。2012年青果流通を変える「ベジプロバイダー事業」で日本政策投資銀行第1回女性新ビジネスプランコンペティション大賞受賞。食料・農業・農村政策審議委員、茨城県農政審議会委員、日本農業ロボット協会会長。



三浦 綾佳 氏

株式会社ドロップ代表取締役

広島県生まれ。栄養士、日本野菜ソムリエ協会認定・野菜ソムリエプロ。アパレル会社・イベント会社を経て、2013年、夫とともに広告代理店を起業。その後、糖度の高いトマトを作る農法・アイメックに出会い、2015年、水戸に移住し、ドロップファームを開設。「ドロップファームの美容トマト®」として水戸近郊はもとより都内のデパートで販売している。女性が働きやすい農業を実践し、平成28年度「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」にも選定されている。



岡山 毅 氏

茨城大学農学部教授

専門は農業環境工学・農業情報工学で、「農学分野における三次元情報の取得と活用方法」について研究を行っている。現在、茨城大学農学部附属国際フィールド農学センターのヴァーチャルリアリティー化を推進中。著書として「生物生産工学概論(朝倉書店)」や「太陽光植物工場の新展開(養賢堂)」など。



山田 晃太郎 氏

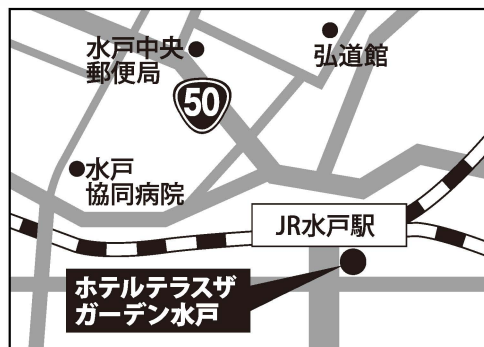
石岡市有機農家

茨城大学農学部で農村環境の生態学を研究し、有機農業と出会う。農業系新聞社を退職後、恩師から紹介された笠間市のNPO法人「あしたを拓(ひら)く有機農業塾」での1年半の研修を経て、2017年に夫婦で新規就農。「NHK趣味の園芸やさいの時間」の人気コーナー「農家1年生山田さんの畑日記」に出演。多品目の季節野菜を育てるだけでなく、2児の子育ても夫婦で奮闘中。

お申し込みはホームページよりお願い致します。※申込〆切 令和元年10月23日(水)

お申し込みはこちらから▶

<https://www.scc.ibaraki.ac.jp/event/3904.html/>



●会場

ホテルテラスザガーデン水戸

〒310-0015

茨城県水戸市宮町1丁目7-20

Tel.029-300-2500

※

駐車台数に限りがございますので、公共交通機関のご利用にご協力をお願い致します。

茨城大学社会連携センター
Ibaraki University Social Collaboration Center

Tel.029-228-8585

mail:syaren-apply@ml.ibaraki.ac.jp